

世界から核兵器をなくそう！ヒバクシャの訴えを広げよう！

ヒバクシャ国際署名連絡会宮城

2019年
11月25日発行
ニュース No. 13
<発行責任者>
ヒバクシャ国際署名連絡会宮城

1000万筆を超えました！ 10月に国連総会に提出しました

今年も9月末に署名の中間集約時期を迎え、各組織団体に署名現有数の報告提出の連絡が来ました。集約にあたって、日本被団協は通信に各地の集約した署名と取り組んだメンバーの写真を掲載したい、とのことで、写真の提供が呼びかけられました。そこで、事務局で集約した署名用紙を持ち寄って、撮影をしたものを被団協に送付し、被団協新聞の10月号に掲載されました。それが右の写真です。

ヒバクシャ国際署名推進連絡会は、9月30日に記者会見を開いて集約数を発表、現物確認の総数は

10,517,872筆。

となりました！ついに1000万筆をこえました！



そして、目録が10月に国連総会に提出されました。日本被団協の藤森俊希さんと、連絡会事務局の鈴木さんが若者代表として届けました。国連総会のサイドイベントでは、オーストリアのヤン大使他多数の各国大使が参加し、ヤン大使はその場で署名にサインをしてくれたそうです。

現在、宮城県の集約数は120,173筆(報告数)です。来年の提出までの目標数は、実は100万筆。

まだ10分の1です。あと1年、ペースを上げて取り組みましょう！ぜひまだ声をかけていない周りの人たちに声をかけましょう！そして、頼めそうなところにはどんどん署名を頼んでいきましょう！

3周年記念総会のお知らせ *詳しくは後日チラシで

◆2020年3月14日(土) 10時~12時

◆仙台市福祉プラザ

◆記念講演 林田光弘さん(ヒバクシャ国際署名連絡会キャンペーンリーダー)

ヒバクシャ国際署名連絡会 第3回全国交流会

報告が遅くなりましたが、長崎で原水爆禁止世界大会が行われた日程に合わせて、8月8日、長崎被団協の会議室で、「第3回全国交流会」が行われました。全国の地域連絡会と中央団体か約50人が参加して行われ、連絡会宮城からは事務局の川名が参加しました。



連絡会宮城の1周年記念総会の時に宮城においでいただいた被団協の田中熙巳さんが開会のあいさつを行い、続いて、参加した各団体から取り組みの様子が報告されました。宮城からは、これまでの2年半の取り組みを1枚の用紙にまとめて配布し、首長ホスターを見せながら活動報告をしました。

最後に、司会をしていたキャンヘンリーダーの林田さんから、首長から署名をもらったことを今後どう生かしていくかを考えること（たとえば、街頭に一緒に立ってもらい、イベントに呼ぶ、など）、ヒバクシャと出会い知り合いになれる「ヒバクシャと出会うカフェ」を全国でチャレンジする、など行動提起がありました。



<核兵器禁止条約 署名・批准の状況>

署名 79ヶ国 批准 33ヶ国 (2019年10月末現在)

*このペースでいくと、2020年のNPT再検討会議に間に合うのでは、と国連上級代表の中満泉さんが述べています。

<日本政府に核兵器禁止条約への批准を求める意見書採択>

2019年10月末現在 424市町村(宮城県15自治体)、
4県議会(岩手・長野・鳥取・沖縄) *宮城県でもめざしましょう!



ヒバクシャ国際署名連絡会宮城

署名数 (2019年10月末現在)

1 2 1, 3 2 5 筆

これからの活動

お知らせ

○PeaceWave2019 Vol.2

12月2日(月)

11:00~ ミニ集会 肴町公園

11:30~ パレード 仙都会館まで

12:20~ 街宣 平和ビル前

○会議 12月17日(火)14時 福祉プラザ

